

History-teller の日本史講座

～先史時代・旧石器時代～

(1) 人類の進化

- ・ 人類の誕生
 - 700 万年前、アフリカで誕生
 - 直立二足歩行、道具の使用
- ・ 人類の進化
 - **猿人**…アウストラロピテクス、サヘラントロプス
 - **原人**…北京原人、ジャワ原人
 - **旧人**…ネアンデルタール人
 - **新人**…クロマニヨン人、周口店上洞人

(2) 地質時代

(年代)		1 万年前
(地質学)	更新世	→ 完新世
(考古学)	旧石器時代	→ 新石器時代

※日本においては、新石器時代＝縄文時代

(3) 日本における旧石器時代

- ・ 大陸と陸続き／針葉樹林中心
- ・ 大型動物の流入
 - 北から **マンモス・ヘラジカ**
 - 南から **ナウマンゾウ・オオツノジカ**
- ・ 化石人骨の発見
 - 例) **浜北人**[静岡県]、**港川人**[沖縄県]、山下町洞人[沖縄県]

◎旧石器時代の発見

- ・戦前の考古学

→日本に旧石器時代が存在しない

- ・1946年 岩宿遺跡[群馬県]の発見

→相沢忠洋が関東ローム層から打製石器を発見

→日本にも旧石器時代が存在していたことが判明

※日本における旧石器時代は1万2000年前まで続く

(4)旧石器時代の人々の生活

- ・狩猟と採集の生活／洞穴やテント式の小屋で暮らす

- ・打製石器の使用

→打製石斧、ナイフ形石器、尖頭器、細石器

(打撃) (切断) (刺突)

- ・主な遺跡

岩宿遺跡[群馬県]…相沢忠洋の発見

野尻湖遺跡[長野県]…ナウマンゾウの化石

早水台遺跡[大分県]

金取遺跡[岩手県]